

短歌

春の雨けむるが如くそは降りて庭の新芽を潤しにけり
 青々とニラの間まにほんのりと桜の花びら粉れ込みおり
 ここち良き風にのりくる鶯の声は青く澄む空に溶けゆく

あつま文芸友の会発行「文芸あつま第二十三号」から抜粋

浜厚真 山田 志津
 京町 木村 百合子
 新町 金本 年子

厚真高校ホームページ



http://www.atsuma.hokkaido-c.ed.jp/



厚高インフォメーション Atsuma High school Information

Vol.232

3月の厚高

■平成30年度学校評価
 本校では、毎年、生徒・保護者・学校評議員・学校職員から、それぞれ1年間の取り組みについて評価をしていただいています。この評価を踏まえて、翌年度の目標や取り組みを決めています。

平成30年度は、前年度から大きく改善された学校評議員の皆さまから高く評価していただきました。特に、「田舎まつり」への取り組み方の改善、全校ボランティアクラブ活動の取り組み、資格・検定受検者数の大幅増、学校と地域の連携強化などについてです。また、生徒指導事故の少なさが、他校と比べて顕著であることが、学校の落ち着き具合を表していると評価していただきました。職員評価での「協力・協働意識の向上」により、こうした厚高の教育活動につながっていると思います。

学校評価の詳細については、本校ホームページに掲載していますのでご覧ください。

■専門学校出前授業
 3月15日(金)、7つの専門学校より講師を招いて、授業をしていただきました。目的は、生徒の勤労観を育て、職業意識を啓発し、キャリア教育を進めることです。機械・コンピュータ・調理・デザイン・ヘアメイク・ゲーム関連・放送業界関連・アニメ製作など多岐に渡る分野で展開しました。生徒たちは、自分の興味・関心のある授業を受け、刺激を受けていました。

■離任式
 3月22日(金)、平成30年度修了式後に、離任式を行いました。今年2人の職員を送り出すことになりました。離任者は次のとおりです。

- 小林 悟教諭(保健体育科・在籍8年)
- 山内 由紀朗教諭(理科・在籍4年)

新天地での活躍を祈っています。

まちのアイドル



くぼ さくとくん(3)



ふじおか はやとくん(3)

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。
 〈メール〉 kikaku@town.atsuma.lg.jp



地域おこし協力隊 農業支援員
 かくち わたる
角地 渉さん (37歳)

着任 平成28年6月
 出身地 東京都品川区

厚真に来てからもうすぐ3年がたちます。初めは知らない町での生活に不安もありましたが、町民の皆さんに親切にしてください、4月から新規就農という新たなスタートラインに立つことができました。

協力隊の2年目までは地域の農家さんの下で農作業を手伝いながら、農業を学ばせてもらいました。おかげでさまざまな農業を見せてもらうことができました。3年目には上野地区で就農することが決まり、翌年の就農に向けて準備を進め、11棟のビニルハウスを建てました。住宅のリフォームも行い、昨年の7月から家族で上野に住んでいます。上野自治会の方は何かと気にかけてくださり、ありがたいです。

厚真に来たときは3歳だった息子も今年小学生になりました。移住前に抱いた「農家になりたい」という夢と、「北海道で子育てしたい」という願いをどちらも叶えることができました。

協力隊としての研修期間は終わりましたが、これからは農業の収入でちゃんと生活できるように経営していかねばなりません。農家である限り勉強を続けていこうと思います。

3年間お世話になりました。そしてこれからもよろしくお願ひします。

厚真町地域おこし協力隊

3年間の任期を終えて

3月末に任期を終えた2人の地域おこし協力隊に、任期中の振り返りと、これからの抱負を語ってもらいました。

この3年間はさまざまな現場で林業を学びました。季節によって作業の内容が異なりますが、冬場の伐倒作業が一番好きです。木の高さや太さ、地面の傾斜、風向きなどの条件を考えながら試行錯誤して、ようやく伐り倒した後に、息を切らして周りを見渡すと、静寂な氷点下の森の中で、爽快な達成感を感じます。「林業っていいな」と思う瞬間です。

また、あつま森林むすびの会の活動や町内のイベントなどを通して町民の方とも仲良くなることができました。4月からは、(有)丹羽林業で社員として雇用してもらえることになりました。協力隊の任期中も一番長く研修させてもらった会社なので、社員の皆さんとの親交も深く、自分の望む形で今後も林業に携わることが嬉しいです。雇用して良かったと思ってもらえる社員になれるように頑張ります。

移住当時は大学を出たばかりで社会人経験のない僕でしたが、3年間で林業技術だけではなく、いろいろなことを学びました。ありがとございました。

技術はまだ未熟なので、経験を積みながら勉強を重ねて、早く一人前の林業マンになり、会社にも町にも貢献できるように頑張ります。



地域おこし協力隊 林業支援員
 いちのせ かいりゅう
市瀬 魁竜さん (25歳)

着任 平成28年7月
 出身地 神奈川県横浜市